



CLUB OFFICE
京都YMCA 三条本館
京都市中京区三条通柳馬場角
TEL 075-231-4388

THE Y'S MEN'S CLUB OF

Kyoto Prince

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

2020

9

Bulletin
2020.9.1発行
第35巻第3号通巻417号

主 題
国際会長 VALUES, EXTENSION and LEADERSHIP
アジア会長 変化をもたらそう 奮い立たせよう
西日本区理事 Let's do it now! 2022に向け誇りを持って All is well.
京都部部长 人生は一度きり 出会いから全てが始まる

聖 句
わたしが命のパンである。わたしのもとに来る者は決して飢えることがなく、わたしを信じる者は決して渴くことがない。
ヨハネによる福音書 6章35節



「Let's do it now!」

西日本区理事 古田 裕和

今期、Let's do it now! を主題に、2022に向かって誇りを持って、All is well. を副題としスタートしました。これは2022年がワイズメンズクラブ創設100周年にあたる事から2022年に向かって西日本区を今よりもっと強く魅力のある区にするためみんなで力を合わせて頑張ろう、皆が誇りを持って取り組みばきつとうまくいく、という思いを込めた主題であり、副題なのです。

ところが新型コロナウイルスの影響で、社会生活においても様々な変化が起きました。ワイズ活動においてもやはり同様に変化が起こったと思います。そんな中、これだけ世の中が変わり、今までと同様の活動なんてできないので主題や方針も変えていかないと、というご意見もあったのですが、あえて最初に考えた主題や方針を変えずにスタートしました。それは、どんな状況下においても、その状況をよく考え見極めることができれば、その中で必ず活動する様々な方法が生み出されてくると考えたからです。実際、今年の春あたりからテレワークを導入する企業が増え、その流れがワイズメンズクラブ等の団体にも波及するようになりました。今、各クラブのブリテンを見ていると例会や役員会をテレワークで行っているクラブがかなりあることがわかります。こういったテレワークはクラブの例会や役員会が普通に行われているコロナ以前には考えつかないほどであったと思います。またテレワークを利用することによりこれまでいろいろ理由で例会に参加する事が難しかったメンバーも参加しやすくなり、IBC、DBCをはじめとする交流活動がかなりやりやすくなってきました。このようなメリットを最大限生かして今までにない新たな活動を是非考え実践していただきたいと思ひます。

またテレワークの導入によりコロナ以前の時と比べるとメンバーの顔を見る機会がかなり増えたという話しも入ってきました。実際私もメンバーに会う機会がかなり増えました。こうしてメンバーに会う機会が増えれば自然と繋がりが強くなってきます。是非この機会にクラブのメンバー同士の繋がりを強くしていただき強いクラブをつくっていただきたいと思ひます。新型コロナウイルスが収束した後のクラブの活動のためにも是非お願いしたいと思ひます。

また今期は広報活動をより充実したものにし、各クラブや各部がワイズメンズクラブを様々な広報ツールを使ってアピールしていただき多くの地域、そして多くの機会にワイズメンズクラブの話題が出てくるように広報の方法を考えていただき発信していただきたいと思います。広報のツールも新しいものも多く出てきていますので是非クラブで実践していただきます。

ここまで私の活動方針を書かせていただきました。新型コロナ下の難しい時ですが西日本区が一体となって難局を乗り越え2022年のワイズメンズクラブ創設100周年を喜んで迎えられるようよろしくお願いいたします。

会長主題

より強い絆で

仲間って本当にいいものですね

会 長 澤田 哲平
副会長 三村 良行
飯尾 豊
書 記 宇高 史昭
会 計 岸 裕也
ネット会長 澤田真紀子

賞 月 間

Menotti

9月 例会案内

2日(水) 通常例会
京都部役員の今期抱負をビデオレターで確認します。

16日(水) 通常例会
京都府モニタリング指標が「警戒基準」だったらオンラインで。

例会出席

8月第一	10名
8月第二	11名
在籍者数	17名
メーキャップ	0名
出席率	88.2%

BFポイント

切手	0pt
現金	0円
累 計	0円

ファンド

スイカ	102,350円 0円
累 計	102,350円

ニコニコ

8月第一例会	0円
8月第二例会	0円
累 計	9,000円

8月第一例会

納涼例会

2020/8/1
西村 博

8月1日(土)久々のプリンスクラブの納涼例会です。このコロナ過の折に酒席を伴う例会を開催することには、少々抵抗は有りましたが、万全の態勢を、事前にホテル側とも打合せの上での開催でした。メンバーの榎木ワイズより頂いております京都プリンスワイズメンズクラブ例会開催時における新型コロナウイルス感染症対策マニュアルを事前にホテルに提出し確認いただき、1テーブルは5~6人とし、席は間隔をあける。料理は大皿ではなく、個々に配膳する。常に換気をする。会場入場時には検温をする等を実施していただいて例会が始まりました。出席メンバー数が11名でしたので3テーブル用意していただきました。2テーブルはお酒を飲むメンバーの席で1テーブルは、お酒を飲まないメンバー席の配置が出来て非常に各テーブルが和やかな雰囲気での終始したのではないかと思います。今期は、メンバーが、“ワクワク”するような例会を企画し例会に来て頂いて本当に良かったなと思ってもらえる例会を目指しています。その事も踏まえて今期は、5回の特別例会を企画しました。然しながら今後このようにコロナが終息の方向に向かわなければ皆で集まれる機会が持てなくなるのではないかと危惧しています。ドライバー委員長として何とか楽しくみんなで集まれることが出来るように努力します。



8月第二例会

2020/8/19
岡西 博司

本来なら、プリンスホテルで行うはずであった例会、コロナの影響で中止となったが、クラブ会則の検討という内容であったため、ZOOMでも出来ると言う事でZOOM例会となった。

プリンスクラブの例会実施基準というものが先日の役員会で決まり、其れに照らし合わせた結果である。その例会実施基準は、京都府のモニタリング指標で「警戒基準」と言う事になると、例会を中止にするというものである。

7時半から、ZOOMにて開催。会長挨拶、に続き、宇高書記による進行の元、クラブの会則を読み上げつつ、議論をしながら進んでいった。何せクラブが出来て、35年が経とうとしている。その設立時に出来た会則、いろんな点で今の時代に合わないところが出てきている。当然の事と思う。一時はクラブ員が50名近くにもなったことがある。当然クラブ員の平均年齢も今より20歳以上若かったのではないだろうか。

メネット会の事、例会の回数、役員会の在り方、等々。多くの事が指摘され、「これも、要検討」という言葉で進んでいった。

僕が面白いと思ったには、一年を7月1日~6月31日とする。と書かれていた。今まで、気が付かなかったのだろうか。6月は30日でおしまいである。今後、新たに会則検討委員会成る物が設定され、その中で今の時代に合ったもの変わってゆくのではないだろうか。乞うご期待である。

今回も残念に思ったのだが、ZOOMというと、パソコン等のインターネットに弱いものは、なかなか参加しにくいであろう。参加者が少ないことが気に掛かった。今回はなかなか上手く進行できたが、ZOOMはやはり問題が多いと感じるのは僕だけではないと思う。

スイカファンド & 葡萄ファンド

森 伸二郎

今年のスイカファンドでハプニング。7月、梅雨明けが遅れて雨の日が続くスイカの収穫が出来ず、当初の予定日には京都へ持ち帰れずに一週間遅らす事となり、京三運輸さんではドライバーの都合がつかず、蒔田ワイズが松本までの350kmを日帰り往復。8月3日からのデリバリーとなりました。

葡萄ファンドは、猛暑が続いたのですが、デラウェアの出来栄えには問題なく、斎藤ワイズが松本まで引き取りに来てくださり、予定通り8月31日からデリバリーができました。蒔田ワイズ、斎藤ワイズには感謝です。



クラブへの思い (毎月連載)

宇高 史昭



入会して5年半が過ぎました。早かったような、まだ5年とも感じています。プリンスクラブの皆さんとの最初の出会いは、京都YMCA創立百周年記念事業でオープンしたばかりの「花脊山の家」全館貸し切りで京都部のワイズメン、YMCAに来ている子ども達・リーダーが一同に会して行った1993年秋の一泊イベントだったと思います。その実行委員会での廣井ワイズや西村ワイズとの鮮烈な出会いを今でも覚えています。今以上に「元気」、「子ども達への愛」、YMCA支援への「情熱」を肌身で感じたことを忘れることはできません。また1996年からは聴覚障がい児と健常児との交流を図る「聴覚障がい児プログラム研究会マイ・マイ」の活動に岡西ワイズ、森ワイズがボランティアリーダーとして参加され、以後クラブから多くのメンバーがスタッフとしてキャンプの応援や食事の提供やクラブから運営補助など物心両面から応援して頂いています。

仕事退職の機とYMCAの野外活動も学生リーダー達との年齢差も感じていた折り、森ワ

イズから「そろそろ年貢を納めたら」とワイズメンズクラブへのお誘いを受け、大人の社会へ仲間入り、入会しました。

京都YMCAの委員会でも出会った他クラブのワイズメンから度々入会を誘われましたが、「マイ・マイ」で出会ったプリンスクラブの皆さんが共通して持たれている「元気」、「子ども達への愛」、「情熱」がこのクラブ不滅の信条だと確信して、プリンスクラブを選び、ワイズメンの一席に加わりました。

今、コロナ禍で集団活動が制限され、ソーシャルディスタンスやオンライン会議などのバーチャルダイアログ(仮想空間対話)が増えていますが、多感な子ども達には「肌身で感じる」出会いや対話、「あ・うん」の間合いを感じあう経験が不可欠だと思っているメンバーは多いのではないのでしょうか。答えはまだ見つけられませんが、将来を担う子ども達へプレゼントできる新しい事業をクラブで作っていきたくと想っています。

サンライズクラブ報告

小山 憲彦



収まる気配の見えないコロナ感染拡大、集まって例会を開くことも憚られるご時世です。プリンスでは例会をどのようにされておられますか。サンライズでは最初の頃はLineのビデオトークで、近頃はZoomでの例会を続けていましたが、7月に入りYMCA会館も再開され集まっての例会が持てるようになりました。但し館内飲食禁止のため、恒例のワインのテイastingはできない状況です。諸事いかげんな(へそ曲がりの)サンライズは、8月の例会はお蕎麦屋さんで納涼例会を開催しました。お店の都合で、座席は一人置き、向かい合わせにならないように塩梅されており、ちょっと話が遠く、最初は盛り上がりませんが、飲むほどに話が弾み、間合いが縮まり、普通の宴会になりました。ワイズはやっぱり集まって顔を合わせ、わいわいがやがや、体を動かしてのワイズ。子供に絶対行っちゃいかんと言われる(食品関係の)メンバーもいたり、ちょっとした体調不良で遠慮される方もおられ、早く心置きなく集まれる日が来ることを願わずにはられません。

10月には部長クラブとして部会のホストも控えています。会場も郊外の三密を避けられる広い会場を用意しましたが、無事開催できることを願っています。

サミュエル ウルマン

青春とは人生の一時期のことでなく、心のあり方のことである。

若くあるためには、創造力、強い意志、情熱、勇気が必要で有り、安易に就こうとする心を叱咤する冒険への希求がなければならない。

人間は年齢を重ねたときに老いるのではない。理想をなくしたときに老いるのである。

歳月は人間の皮膚に皺を刻むが、情熱の消失は心に皺をつくる。

悩みや疑い、不安や恐怖、失望、これらのものこそ若さを消失させ、雲ひとつない空のような心を台無しにしてしまう元凶である。

60歳になろうと16歳であろうと、人間は驚き

への憧憬、夜空に輝く星座の煌めきにも似た事象や思想に対する敬愛、何かに挑戦する心、子供のような探究心、人生の喜びとそれに対する興味を変わず胸に抱く事ができる。

人間は信念とともに若くあり、疑念とともに老いる。自信とともに若くあり、恐怖とともに老いる。希望ある限り人間は若く、失望とともに老いるのである。

自然や神仏や他者から、美しさや喜び、勇気や力などを感じ取ることができる限り、その人は若いのだ。

感性を失い、心が皮肉に被われ、嘆きや悲しみに閉ざされるとき、人間は真に老いるのである。そのような人は神の哀れみを乞うしかない。



1. 活動継続支援寄付金のお願い

京都YMCAでは、新しい生活様式を取り入れながら、地域で暮らす子どもから高齢の方、そして留学生、一人でもたくさんの方に、より良い学び・体験・つながりの場を提供すべく、活動に取り組んでいます。既に多くのワイズメンに個人や会社の名義、クラブ単位等でご協力いただいておりますが、まだという方は活動を継続していくための寄付金にみなさまのご支援・ご協力をお願いいたします。

振込先：(京都銀行 本店) 普通口座 721365

京都YMCA (キョウトワイエムシーエー)

(ゆうちょ銀行) 郵便振替 01030-6-733

京都YMCA ザイ) キョウトワイエムシーエー

2. 京都YMCA国際福祉専門学校 介護福祉学科 オープンキャンパスのお知らせ

日時：9月26日(土) 午前10時～12時 癒しの技術 ハンドケア

場所：京都YMCA

申込：参加ご希望の方は、お電話にてお申し込みください。 Tel：075-255-3287

3. YMCA三条保育園 入園希望者説明会のお知らせ

日時：11月21日(土) 午前10時～11時30分
※9月、10月の説明会は定員に達しましたので締め切りました。

場所：京都YMCA

申込：参加ご希望の方は、お電話もしくはメールにてお申し込みください。 Tel：075-254-8131

E-mail：hoikuen@kyotoymca.org

8月度 役員会報告

報告事項

- ののさん支援チャリティーゴルフを11月に実施予定
- スイカファンドの集金は、その方法を後日連絡
- トップスクラブの牧野ワイズから預かった消毒液を渡せていない。時期を考えたい。

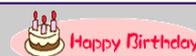
承認された事項

- なし

9月 スケジュール

- | | |
|--------|-------------|
| 2日(水) | 第一例会 |
| 19:00 | グランドプリンスホテル |
| 16日(水) | 第二例会 |
| 19:00 | グランドプリンスホテル |
| 30日(水) | 役員会 |
| | オンライン |

9月



17日 飯尾 豊

編集後記

誰もが「ワイズを楽しもう!」と言っています。勿論、これが原点ですが、コロナ禍の中、どうしたら良いんでしょう。いつまでも青春の気持ちを忘れずに!